

高齢者施設等の協力医療機関におけるコロナ対応状況に関する調査

- ◆ 入所系・居住系の高齢者施設等に対して、協力医療機関のコロナ対応状況等を調査 (R4.3.4~13)。
- ◆ 高齢者施設等からコロナ治療(中和抗体・経口薬・抗ウイルス薬点滴)の対応が可能との回答があった協力医療機関に対して、電話によりコロナ治療の内容を確認するとともに、治療体制確立協力金についても周知。
さらに、未回答の高齢者施設等には、電話で回答督促を実施。

●回答状況

【対象施設】 府内(政令・中核市を含む。)の介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)、介護老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 3,628ヶ所

【回答率(令和4年4月1日時点)】 99.3%(3,601施設/3,628施設)

【結果概要(令和4年4月1日時点)】 ※複数回答

いずれかのコロナ治療に対応する協力医療機関を確保できている施設は約3割(実数ベース)

回答施設	検査	健康観察 (※1)	対処療法			コロナ治療			ワクチン接種	未対応	協力医療機関なし	合計
			解熱剤処方	点滴 (※2)	酸素投与	中和抗体 (※3)	経口薬 (※4)	抗ウイルス薬点滴 (※5)				
施設数	2,837	2,436	2,838	1,975	1,958	484	899	397	3,223	249	13	3,601
割合	78.8%	67.6%	78.8%	54.8%	54.4%	13.4%	25.0%	11.0%	89.5%	6.9%	0.4%	100%

(※1) 電話等リモートも含む。 (※2) 抗ウイルス薬以外 (※3) 「ソトロピマブ(ゼビュデイ)」「カシリピマブ及びイムデピマブ(ロナプリーブ)」 (※4) 「モルヌピラビル(ラゲブリオ)」等 (※5) 「レムデンビル(ベクルリー)」等

今後の対応 ・高齢者施設における治療体制確立協力金により、コロナ治療に対応できる協力医療機関の拡充を図るとともに、経口抗ウイルス薬等の登録や治療の手引きを情報提供するなど、協力医療機関による施設での治療体制の強化
・往診医療機関との連携による往診体制の強化